

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成25年7月18日(2013.7.18)

【公開番号】特開2013-20647(P2013-20647A)  
 【公開日】平成25年1月31日(2013.1.31)  
 【年通号数】公開・登録公報2013-005  
 【出願番号】特願2012-229270(P2012-229270)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 6 0 5 F

G 0 6 F 13/00 6 1 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月3日(2013.6.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明は、外部装置から受信した電子メールを記憶する記憶手段と、前記記憶手段に記憶された電子メールのうち未返信のメールを管理する管理手段と、ユーザにより指定されたアドレスを取得する取得手段と、前記記憶手段に記憶されたメールのうち、前記取得手段により取得されたアドレスから送信され、前記管理手段により未返信のメールとして管理された電子メールを検索する検索手段と、前記検索手段により未返信のメールが検索された場合、未返信のメールが存在する旨をユーザに報知する報知手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外部装置から受信した電子メールを記憶する記憶手段と、前記記憶手段に記憶された電子メールのうち未返信のメールを管理する管理手段と、ユーザにより指定されたアドレスを取得する取得手段と、前記記憶手段に記憶されたメールのうち、前記取得手段により取得されたアドレスから送信され、前記管理手段により未返信のメールとして管理された電子メールを検索する検索手段と、

前記検索手段により未返信のメールが検索された場合、未返信のメールが存在する旨をユーザに報知する報知手段と、  
 を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記報知手段は、前記検索手段により検索された未返信メールの一覧を表示することで、ユーザに未返信メールが存在する旨を報知することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記報知手段で報知された未返信メールに対して返信メールを作成するか否かの選択を受け付ける選択受付手段をさらに備えることを特徴とする請求項1または2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記検索手段により検索される対象となる未返信メールの条件を記憶する記憶手段をさらに備え、

前記検索手段は、前記取得手段により取得されたアドレスから受信したメールのうち、前記記憶手段に記憶された条件に基づき、未返信メールを検索することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記検索手段により検索される対象となる未返信メールの条件の設定を受け付ける条件設定受付手段をさらに備えることを特徴とする請求項4に記載の情報処理装置。

【請求項6】

前記取得手段は、ユーザによりメールの送信指示がなされた場合に、当該送信指示がなされたメールの送信先として設定されたアドレスを取得することを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項7】

前記送信指示がなされたメールが、未返信メールに対する返信メールであるかを判定する判定手段をさらに備え、

前記判定手段により、前記送信指示がなされたメールが未返信メールに対する返信であると判定された場合、前記報知手段は、当該未返信メールを除いた未返信メールについて報知することを特徴とする請求項6に記載の情報処理装置。

【請求項8】

メールの送受信を行う情報処理装置と、メールサーバとが接続されたメールシステムであって、

前記メールサーバは、

外部装置から受信した電子メールを記憶する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶された電子メールのうち未返信のメールを管理する管理手段と、

前記情報処理装置のアドレス指定受付手段により指定を受け付けたアドレスを取得する取得手段と、

前記記憶手段に記憶されたメールのうち、前記取得手段により取得されたアドレスから送信され、前記管理手段により未返信のメールとして管理された電子メールを検索する検索手段と、

を備え、

前記情報処理装置は、

ユーザからアドレスの指定を受け付けるアドレス指定受付手段と、

前記メールサーバの検索手段により未返信メールが検索された場合、未返信メールが存在する旨をユーザに報知する報知手段と、

を備えることを特徴とするシステム。

【請求項9】

外部装置から受信した電子メールを記憶し、前記記憶された電子メールのうち未返信のメールを管理する情報処理装置における情報処理方法であって、

前記情報処理装置の取得手段が、ユーザにより指定されたアドレスを取得する取得工程と、

前記情報処理装置の検索手段が、前記記憶されたメールのうち、前記取得工程により取得されたアドレスから送信され、未返信のメールとして管理された電子メールを検索する検索工程と、

前記情報処理装置の報知手段が、前記検索工程により未返信のメールが検索された場合、未返信のメールが存在する旨をユーザに報知する報知工程と、

を備えることを特徴とする情報処理方法。

## 【請求項10】

外部装置から受信した電子メールを記憶する情報処理装置において実行可能なプログラムであって、

前記情報処理装置を、

前記記憶手段に記憶された電子メールのうち未返信のメールを管理する管理手段と、

ユーザにより指定されたアドレスを取得する取得手段と、

前記記憶手段に記憶されたメールのうち、前記取得手段により取得されたアドレスから送信され、前記管理手段により未返信のメールとして管理された電子メールを検索する検索手段と、

前記検索手段により未返信のメールが検索された場合、未返信のメールが存在する旨をユーザに報知する報知手段として機能させることを特徴とするプログラム。